
転校初日の久留井三兄弟

高平しま

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

転校初日の久留井三兄弟

【Nコード】

N1198U

【作者名】

高平しま

【あらすじ】

連載中の小説『久留井三兄弟の非現実的な日常』（<http://ncode.syosetu.com/n0556u/>）の番外編的小説となります。

転校初日、女子に追いかけ回され、ぐったりな誠一・祥吾・彰の三兄弟です。

（前書き）

連載中の小説『久留井三兄弟の非現実的な日常』（<http://ncode.syosetu.com/n0556u/>）の番外編的小説となります。

転校初日、女子に追いかけ回され、ぐったりな誠一・祥吾・彰の三兄弟です。

「……ただいま……」

三人分の帰宅の挨拶を聞きつけ、久留井恭子はいそいそと台所から玄関へ向かった。

「おかえり！ 学校はどうだったの？」

にこにこ笑顔で三人を迎えた恭子に対し、息子たち——長男・誠一、次男・祥吾、三男・彰——は全員げんなりとした表情を浮かべている。

「ど……どうしたの、三人とも？ 何かあったの？」

ただならぬ様子に、恭子も真剣な面持ちで尋ねる。

まさか転校初日にいきなり敵からの接触があったのでは、という嫌な予感が恭子の脳裏を掠める。だが、

「女子って怖い……」

長男の誠一の口から漏れた呟きは、恭子の想像の範囲外のものだった。

「ホント……あんな怖い思いは久々にした」

「あのパワーはありえないですよ。ザンギ・フだつてビビりますよ、あれ」

誠一のぼやきに同調した次男の祥吾と三男の彰も次々に愚痴る。

「なに、もしかしてあんたたち、女子に追いかけられでもしたの？」

恭子の問いかけに、三人は同時に、深々と頷いた。

「思いつきり追いかけ回された」

「俺はずっと囲まれて、尋問されてる気分だった」

「僕も同じ感じでした」

各々女子にされたこと——本人たちにとっては拷問に近いだろう

——を報告する三人。

あまりにぐったりした様子の息子たちに、恭子は思わず笑ってしまった。

「ちょっと、恭子さん！ 笑い事じゃないんですからね、マジで！」

恭子の笑い声を鋭く聞きつけた正午が全力で抗議する。

誠一と彰も「そうだそうだ！」と揃ってブーイングする。

「ごめんごめん。お詫びに美味しい夕食を作ってあげるから。早く手を洗ってうがいしてきなさい」

美味しい夕食、という言葉に目を輝かせた三人は、先を争うように靴を脱ぎ捨て、洗面所へ急ぐ。

その様子を見て、恭子は柔らかな笑顔を浮かべた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1198u/>

転校初日の久留井三兄弟

2011年10月9日08時50分発行